

箱根山、警戒レベル引き上げ 人的・風評被害ゼロへ

立憲民主党
民権クラブ 県議会議員 きしへ 都



みなさまからのご意見、
ご要望をお待ちしています

きしへ都政務活動事務所

南区通町2-25-3 千々輪ビル1階

☎045-341-3385

<http://kishibe-miyako.com/>

箱根山（箱根町）の火 山活動が活発になつたと して、気象庁5月19日、5段階の噴火警戒レベル を1（活火山であること に留意）から2（火口周 辺規制）に引き上げまし た。これにより、活発な 噴氣活動が続く大涌谷の 園地は全面的に立ち入り 禁止となり、箱根ロープ 山活動が活発になつたと して、気象庁5月19日、5段階の噴火警戒レベル を1（活火山であること に留意）から2（火口周 辺規制）に引き上げまし た。これにより、活発な 噴氣活動が続く大涌谷の 園地は全面的に立ち入り 禁止となり、箱根ロープ

ウェイも全線運休を決め ました。レベル2への引 き上げは2015年5月 以来、4年ぶりで、県の 温泉地学研究所によると、 独自の観測網で捉えた微 小な地震の回数は、17日 同年11月にレベル1へ下 げられています。その後 も大涌谷では噴氣の強い 状態が続いており、火山 活動は完全には終息して いないとされています。

15年の火山活動活発化 を教訓に、県や町などは 避難計画の策定や避難誘導訓練などの対策に力を入れてきました。昨年7月には、箱根山・大涌谷（箱根町）の立ち入り規制工側で発生しているということでした。

箱根山では15年4月から火山性地震が多発し、その年の6月に観測史上初の小規模噴火が発生。噴火警戒レベルは3（入山規制）となりましたが、その後、活動は沈静化し、同年11月にレベル1へ下

げられています。その後も大涌谷では噴氣の強い状態が続いていること、本格的な観光シーズンを迎える箱根の風評被害ゼロも重要です。今後も迅速で的確な情報収集に努め、お知らせしていきます。

15年の火山活動活発化を教訓に、県や町などは避難計画の策定や避難誘導訓練などの対策に力を入れてきました。昨年7月には、箱根山・大涌谷（箱根町）の立ち入り規制工側で発生しているということでした。

箱根山では15年4月から火山性地震が多発し、その年の6月に観測史上初の小規模噴火が発生。噴火警戒レベルは3（入山規制）となりましたが、その後、活動は沈静化し、同年11月にレベル1へ下げられています。その後も大涌谷では噴氣の強い状態が続いていること、本格的な観光シーズンを迎える箱根の風評被害ゼロも重要です。今後も迅速で的確な情報収集に努め、お知らせしていきます。